

令和6年度事業計画に基づく取組実績

法人整理番号	16	名称	(一財)埼玉県河川公社
--------	----	----	-------------

1 経常利益の対前年度増の目標達成に向けた取組実績（令和6年度）

(千円)

目標の概要		R2	R3	R4	R5	R6		R7	
		実績	実績	実績	実績	計画	実績	前年度増減額	計画
マリーナ運営の効率化	経常収益	98,597	99,308	114,434	115,052	115,336	129,030	13,978	129,427
	経常費用	95,331	90,107	86,315	102,040	108,682	112,811	10,771	117,485
	経常利益	3,266	9,201	28,119	13,012	6,654	16,219	3,207	11,942

取組項目	具体的な取組内容	収支		
		計画	実績	計画との乖離
経常利益の増加	大場川・芝川マリーナの艇置契約総数230隻を維持し、経常利益の前年度増を確保する。 (令和6年度実績 大場川171隻 芝川92隻)	収益	114,465	128,137 13,672
		費用	104,971	109,509 4,538
		利益	9,494	18,628 9,134
取組項目	具体的な取組内容	収支		
		計画	実績	計画との乖離
		収益		0
		費用		0
		利益	0	0
取組項目	具体的な取組内容	収支		
		計画	実績	計画との乖離
		収益		0
		費用		0
		利益	0	0

法人による自己評価

コロナウイルス感染症対策の終息により世間の志向がマリンレジャーから離れる想定のもと目標設定した。
しかしながら、その後も艇置隻数が順調に伸び、艇置使用料収益が大きく伸びたことにより目標数値を超過した。

2 DXの推進等による生産性向上や経営効率化、サービス向上の目標達成に向けた取組実績（令和6年度）

目標の概要	
事務の効率化	

目標達成に向けた取組実績（令和6年度）

取組項目	具体的取組内容	取組による効果	
		目標	実績
ハーバーの管理効率化	大場川マリーナ及び芝川マリーナのボートヤードに管理用カメラを設置し、契約艇の保管状況や利用者を把握し、効率的な管理を実施していく。	職員対応時間の削減 (令和5年度比 10%減)	特定業務(出入航艇の桟橋の離着岸)に対しては20%減
取組項目	具体的取組内容	取組による効果	
		目標	実績
取組項目	具体的取組内容	取組による効果	
		目標	実績

法人による自己評価

出入航艇の桟橋の離着岸に関しては、カメラ映像により状況把握が容易になりマリーナスタッフの対応時間が短縮された。
同時にタイムリーな対応に利用者の満足度の向上にもつながった。